

## 議題 3

### 路線バス運賃体系の見直しについて(予備提案)

#### 1 路線バス運賃の現状

市内を運行する路線バスの運賃は、最も高い区間で村上 - 北中間の880円(片道)となっており、駅から終点までの運賃が500円を超える系統が6割を超えています。

運賃は、新潟交通観光バス株式会社が営業路線として運行していた当時の設定を引き継いでいます。

平成 21 年度に実施した公共交通に関する住民アンケートでは、「運賃・定期代の高さ」が、利用しない又は不満を感じる理由、マイカー送迎が主たる移動手段となっている一因であることが確認されています。

特に学生の通学利用が減少している原因としては、経済的な負担が大きいため、保護者が送迎する家庭が増えたものと考えられます。

#### 2 運賃見直しの内容

学生運賃を半額とし、10円未満の端数が生じる場合は、10円単位に切り上げる。

- ・こども運賃の適用と同様の設定で定期券も対象
- ・学生の範囲は、中学生から大学生までとし、学生証の提示で確認

現行の三角運賃表については改正しない。

#### 3 実施時期

1年間(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)の社会実験とする。

#### 4 運賃見直しの効果

ほぼ毎日利用する学生の通学費用を軽減し、路線バスの利用を促進する。  
送迎する家族の負担軽減、駅や学校前の送迎車両による渋滞の緩和を図る。

### 議題 3

(参考資料)

#### 1 路線バス運賃の現状

- ・初乗り運賃: 150円
- ・市内各駅から終点までの運賃

駅	終点	片道運賃	通学(中・高校生)定期運賃			
			1か月	3ヶ月	6か月	12か月
			60%( )	×3×95%	×6×80%	×12×70%
府屋駅	中継	560	19,920	56,770	95,620	167,330
	雷	560	19,920	56,770	95,620	167,330
	伊呉野	200	定期の設定なし			
勝木駅	大毎	440	15,840	45,140	76,030	133,060
	寒川	200	定期の設定なし			
村上駅	北中	880	23,760	67,720	114,050	199,580
	高根	680	21,360	60,880	102,530	179,420
	大須戸	630	20,760	59,170	99,650	174,380
	縄文の里・朝日	620	20,640	58,820	99,070	173,380
	塩野町車庫前	590	20,280	57,800	99,070	173,380
	小岩内	630	20,760	59,170	99,650	174,380
	岩船駅前	370	13,320	37,960	63,940	111,890
	松喜和	330	11,880	33,860	57,020	99,790
	寒川	650	21,000	59,850	100,800	176,400
	下関(営)	680	21,360	60,880	102,530	179,420
坂町駅	下関(営)	440	15,840	45,140	76,030	133,060

#### 2 路線バスの利用状況(H25.6.9～6.15 調査)

駅	終点	片道運賃	利用者数				うち定期利用	
			合計	人/日	人/便	最高乗車	一般	学生
府屋駅	中継	560	143	20.4	2.6	9	4	0
	雷	560	226	32.3	4.0	13	3	53
	伊呉野	200	6	1.2	0.3	3	0	0
勝木駅	大毎	440	249	35.6	2.7	13	1	0
	寒川	200	4	0.8	0.2	1	0	0
村上駅	北中	880	170	24.3	3.1	13	3	18
	高根	680	193	27.6	3.1	11	0	12
	大須戸	630	191	27.3	3.0	10	3	12
	縄文の里・朝日	620	122	17.4	1.3	7	0	11
	塩野町車庫前	590	267	38.1	3.5	16	5	30
	小岩内	630	193	38.6	19.3	25	0	127
	岩船駅前	370	74	10.6	2.1	8	1	0
	松喜和	330	498	71.1	3.4	15	17	4
	寒川	650	117	23.4	5.9	9	0	0
下関(営)	680	142	20.3	2.5	11	0	0	
坂町駅	下関(営)	440	108	21.6	2.7	8	0	0
合計			2,703	25.6	3.7		37	267